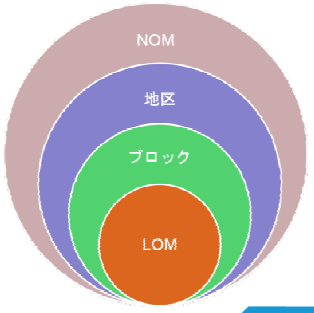
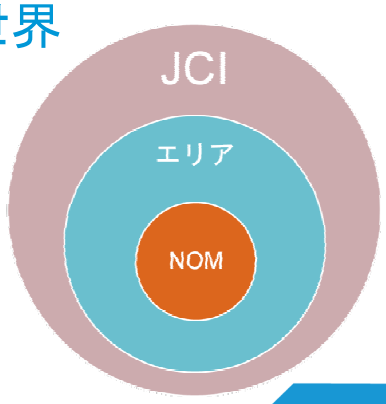
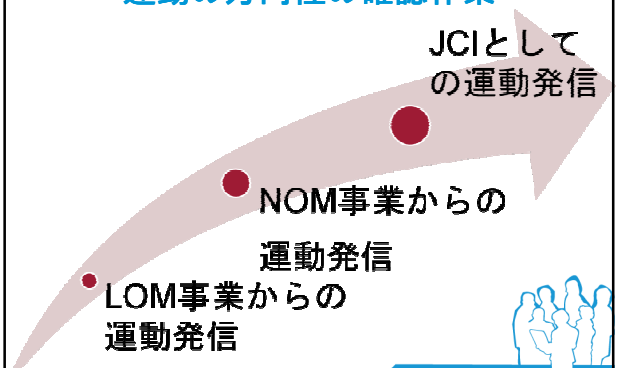
ブレない運動展開の為にあるアワード。



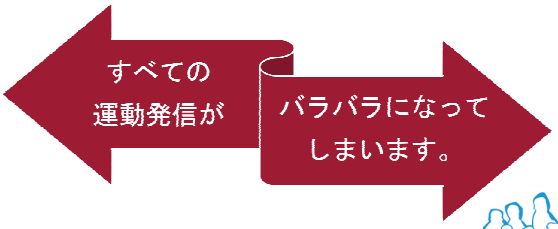
世界



運動の方向性の確認作業



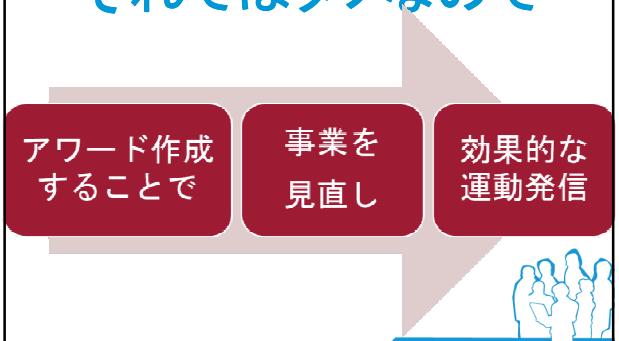
同じ方向で運動しないと



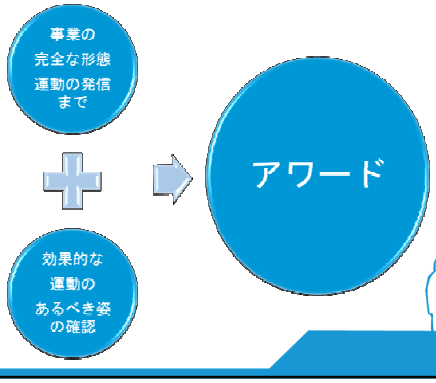
主役はLOMです。

だけど、それぞれが勝手な事業をすれば
バラバラのメッセージが広まり、
地域ごとの消耗戦で運動は発信されず、
意味のない活動になってしまいます。

それではダメなので



アワードとは何？



運動の方向性の確認

JCIとの方向性の確認を行う事業は
大きく二つあります。
一つは、アワード申請です。
さて、もうひとつはなんでしょう？

国際アカデミーです。

アカデミーは世界中のNOMから次年度会頭候補を
一か所に集めて、ホームステイとセミナーを受講させ、
共通の経験をさせることで、彼らに自主的かつ
共働的に問題解決することを経験させ、
JCIの運動のありかたや方向性を学び
次年度以降の各国のJC運動の方向性を統一し
ひとつひとつの事業がより効果的で影響力が
最大限高まるようにする為に行う事業です。
だから本質的な目的は同じなのです。

選択肢はある。

- 会議所を通じ、運動発信の方向性を
  変更させるか？
  そのためにエリア会議や世界会議は
  存在するのです。

- 違うチームで、社会開発運動をして頂く。

受賞できるアワードとは？

JCメンバーが憧れる事業。
エントリーを読んだだけで風景が目に浮かぶ
自分もやってみたくなるような事業
自分の街なら、自分の国ならこうやろう！と
シミュレーションが思い浮かぶような
そんなエントリーが受賞できるエントリー。

世界中のメンバーの心をつかむ
アワードのエントリーは
どうやって作ればいいのか？

共通言語で語りましょう。

我々の共通言語は
同じ目標を持っているはず。

そうです、同じ理想をもち
同じ希望をもって地域が少しでも良くなることを
信じているから、
我々は同じことを信じているのです。

“JCI Mission”抜粋

“To provide development opportunities that empower young people to create positive change.”

JCIの使命抜粋

前向きな変化を創り出す力を
若い人々に与えるために、
開発の機会を提供する。

このことを目的にJCIは存在します。

だから

我々は目的目標を踏まえ、
より戦略的にJC活動をし
より対外に青年会議所の考えを、
青年会議所の行動を、その結果を、
多くの人に知ってもらわないと
目的達成の前に滅んでしまいます。

第一歩、それは

アワードのエントリーを見るのです。

見れば、総てそこに書いてある。
ちゃんと書いてあるような事業しか
我々の目には触れないから。

どこを見ればいいのですか？

それはJCIのHPを
クリックしてみましょう。
JCI　HP
http://www.jci.cc/

傾向と対策としては

汎用性とコストパフォーマンスは大事です。
クリアに数字が出ているものも有効です。

他のLOMが真似したくなるような
そんな事業が受賞します。

地域社会への貢献
地域に対してどういった影響があり、
どういった積極的な変化を与えたのか？
地域社会貢献というJCの生命線。

組織への貢献
事業を通じて、LOM,NOM,JCIにどういった
積極的な変化を与えたのか？
メンバーはどう変わったのか？
資質開発というJCの生命線。

褒賞審査員　Award　judgeとは？

NOMの任命を受け、LOM,NOMから提出された
エントリーを審査するメンバーのこと、
元来は委員会を組織し紙の書類を審査した。
1NOMから最高でも3人しか配出できない。
エリア会議、世界会議の2週間程前にJCIより
配布されるPASSを持ってWEB上での
エントリーの評価を行う。
昔は拉致されて秘密の場所で缶詰になり作業した。
ハワイの世界会議では別の島まで連行されたらしい。